

『訂正新版 図説 書誌学——古典籍を学ぶ』

旧版からの主な訂正箇所

頁	行	旧版	新版
(6)頁	8	斯道文庫の五十年…162	斯道文庫の五十年…160
(8)頁	14	複写	複製
(8)頁	21	マ：	マ1：
(8)頁	22	その他：新収書	オ：大曾根文庫 その他：新収書
3	8	その上に在るものは	その上に在るものの
6	21	制作目的	製作目的
7	2	制作者の意図	製作者の意図
9	右段7	切箔のような	切金のような
10	書誌2	1冊	15冊
13	右段20	慶應義塾大学経済学部准教授	慶應義塾大学経済学部教授
15	書誌2	セ 1219	セ 1426
15	書誌5	毎紙幅 52.0cm	毎紙幅約 52.0cm
17	書誌6	四周双辺	単辺
20	左段7	制作時からの	製作時からの
22	左段1	制作年代	製作年代
26	右段3	例である。	例である(第5章54「陰隲文図説」参照)。
29	左段17	善本を近づき	善本に近づき
32	6	「論語〔集解〕」	「論語」
38	左段10	原田種茂氏	原田種成氏
39	書誌2	和 特大 4冊	和 大 4冊
43	書誌2	和 横半 1冊	和 小 1冊
43	右段7	上巻第1・5丁が落丁が ³	上巻第1・5丁に落丁が ³

頁	行	旧版	新版
50	18	『平家物語』を	『平家物語』(24)を
52	左段2	山崎闇齋(やまさきあんさい)	山崎闇齋(やまさきあんさい)
58	左段7	『古代ローマ風俗考 食事・朗読』	『ローマ風俗考 食事・朗読』
60	左段3	本居記念館	本居宣長記念館
60	左段5	伝ったが	伝わったが
63	書誌1	琵琶(び)琵琶(わ)引(いん)并序(じょ)	琵琶(び)琵琶(わ)引(いん)并(ならびに)序(じょ)
66	3	複製が始まって	複製が本格的に始まって
72	4	「梨(り)棗(きょく)」	「梨(り)棗(そう)」
78	左段5	毛亨父子の「毛伝」が	毛亨等の「毛伝」が
79	左段10	河(かわ)の洲(す)に	河の洲(す)に
79	右段1	河(かわ)の洲(す)に	河の洲(す)に
80	左段1	(1296～1307)	(1297～1307)
82	8	代表的な字様	代表的な様式
82	8	35の書物	38の書物
82	9	登場した様式	登場した字様
82	15	清前期(17世紀)	清前期(17～8世紀)
85	13	本である。わざわざ	本である。底本から直接写したことの明らかなものは、特に転写本(太字)という。わざわざ
85	28	精密な伝写本	精密な転写本
87	左段7	文集が行われた	文集も行われた
87	右段1	行われていたが、この年	行われていたが(第7章第3節参照)、この年
91	書誌1	物(もっ)初(しよ)贖(よう)語(ご)	物(もっ)初(しよ)贖(しょう)語(ご)
91	左段4	鄞(きん)県	鄞(ぎん)県
94	右段11	1229～1332年	1229～1232年
94	右段13	文化12年官版	文化12年(1815)官版
95	左段19	書体を摸した字様	書を摸した字様
97	書誌6	本文白線紙	本文白綿紙

頁	行	旧版	新版
97	右段8	排出している。	輩出している。
98	左段8	(1163～1224)	(1162～1224)
100	左段27	万暦23年(1544)	万暦23年(1595)
103	左段4	鄞県	鄞(ぎん)県(けん)
103	右段1	聚(しゅう)珍(ちん)版(ばん)	聚(しつ)珍(ちん)版(ばん)
105	7	東京国立博物館	大韓民国国立博物館
105	12	顕宗宣宗年間	顕宗2年より宣宗4年の間
105	13・14	高宗年間	高宗23年より38年の間
107	左段12	成化9年(1472)	成化9年(1473)
110	21	(1491)	(1492)
112	9	展示の本(59)	展示の本(本節59「孔子家語」)
113	書誌5	本文紙楮紙	本文楮紙
113	左段2	臨濟宗大覚寺派	臨濟宗大覚派
113	左段5	(1362～74)	(1362～75)
118	左段14・15	転載し、末行に接して「以 勅本板行」と追記してある(次頁下段図版参照)。	転載し(次頁下段図版参照)、末行に接して「以 勅本板行」と追記してある。
118	右段6	文化8年(1810)刊	文化8年(1811)刊
118	右段6	『礼記』2巻同9年刊	『礼記』2巻、同9年刊
120	左段1	行宮別殿	行宮便殿
121	左段29	書物ある	書物である
125	右段7	巻39のままである	巻49となっている
128	書誌4	(23.8 × 16.8)	(23.8 × 16.8cm)
138	17	「通志」	『通志』
147	右段14	田原藩友朋館	田原藩有朋館
152	19	発展した。	発展した(第2章第4節参照)。
152	21	輩出した。	輩出した(第4章43「謝幼槃文集」・第6章69「読書指南」参照)。
153	書誌3	物観(荻生北溪)	荻生北溪(物観)

頁	行	旧版	新版
155	左段5	魏何晏の注、	魏何晏の注(第2章15「論語」参照)、
155	右段7	文化5年冬日	文化五年冬日
165	図キャプション	天保14年3月	天保十四年三月
167	2	(1869～1941)	(1879～1941)
167	28	浜野文庫目録解題	浜野文庫目録 附善本略解題
168	書誌1	石(けっ)経(けい)	石(せっ)経(けい)
169	右段11	著作に修訂している。	著作を修訂している。
173	7	『事務報』	『時務報』
176	21	使った。	使った。(校注：2019年度をもって寄託が解除された。)
181	書誌4	文化12(1815)	文化12年(1815)
184	11	である。	である。(校注：2021年、慶應義塾に寄贈。)
188	書誌2	1冊	1冊 オ091・4・1
189	書誌2	15冊	15冊 オ092・2・15
192	6	漢籍訳250点	漢籍約250点
195	左段13	【記載なし】	12.12 暗室を北新館地下1階に移転
196	右段4	文庫	【削除】
198	左段11	新編事分類従翰墨大全	新編事文類聚翰墨大全
198	右段17	大盤若波羅蜜多經	大般若波羅蜜多經
199	8・9	大和文華館 高野山大学図書館 龍門文庫	大和文華館 龍門文庫 高野山大学図書館
199	20	高野山靈宝館	和歌山県高野山靈宝館
202	21	韓国精神文化研究所蔵書閣	韓国精神文化研究院蔵書閣
203	12	韓国精神文化研究所蔵書閣	韓国精神文化研究院蔵書閣
203	12	国立故宮博物館	国立古宮博物館
204	右段38	史部	経部
204	右段39	子部	史部
204	右段40	集部	子部

頁	行	旧版	新版
204	右段41	経部	集部
206	左段18	東大史料編纂所	東京大学史料編纂所
207	左段39	和漢所分類目録	和漢書分類目録
208	1	(初出順)	(初出順・肩書は、初版刊行の2010年12月当時)
208	10	「中国の書物と紙」・10・11	「中国の書物と紙」・9・11
208	12	経済学部准教授	経済学部教授
210	左段31	裂表紙〔きれびょうし〕 12	裂(表紙)〔きれびょうし〕 8, 12
211	中段28	【記載なし】	色紙〔しきし〕 14
211	中段34	【記載なし】	字体〔じたい〕 82
212	左段13	【記載なし】	装飾紙〔そうしょくし〕 14
212	左段19	6, 13, 14, 177	6, 13, 14, 19, 25, 177
212	中段15・16	9, 22, 33, 35, 54, 59, 133, 174	9, 22, 33, 35, 54, 59, 85, 133, 174

再版附記：本書の土臺となった『慶應義塾大学附属研究所斯道文庫開設50年記念 書誌学展図録』編集時に、版元より提案を受け同書に索引を附して『図説書誌学 古典籍を学ぶ』と改題公刊いたしました。誤字や不統一等、不備の多い出版となっていたことを深くお詫びし、ここに訂正再版します。